

麻生中2年生が「職場体験学習」

1月24日（火）と25日（水）の2日間、麻生中学校2年生が市内のさまざまな職種の事業所で職場体験学習を行いました。24日に市役所（政策秘書課）で職場体験をした4人が、同級生の活動の様子を取材・写真撮影して、このページを作成しました。



行方警察署

私たちが着いたときは、鑑識の仕事をしていました。



行方郵便局

2カ所目に郵便局に行きました。

行方警察署

鑑識の方が使う道具を試しているようです！



行方郵便局

協力することや、素早く正確に行動する大切さを学びました。



ミニストップ麻生店

郵便局を訪問した後、ミニストップを訪問しました。

ミニストップ麻生店

主に商品の並べ替えを、とても真剣に行っていました。



特産品相互取扱協定締結式

大阪府泉佐野市と行方市が、「特産品相互取扱協定」を締結しました。これを機に、泉佐野市と行方市が交流できれば良いと思いました。泉佐野市長にインタビューもしました。

感想

日頃から興味があった市役所での仕事について、いろいろ体験することができ、勉強になりました。この活動を今後の生活に生かしていきたいです。（大原さん）

普通ではなかなか行うことのできない広報紙の作成と、「なめテレ」の取材（25日）をさせていただき、とてもためになりました。これからは、この経験を生かしていきたいと思います。（堀井さん）

取材や市報なめがたの作成で学んだ「残る」「発信する」という情報のことについて、ますます深く考えさせられるきっかけとなりました。（柏葉さん）

市報は、見ている人たちが見やすいようにするという意識をしながら作る大変さもよく分かりました。市役所の仕事をますますやってみたいと思うようになりました。（高崎さん）



左から大原さん、堀井さん、市長、高崎さん、柏葉さん



このページのレイアウトを相談中

交通ルールを守りましょう

交通安全教室が開催されました

毎年、市内の幼稚園・小中学校において、交通安全に対する意識を高め、交通事故防止を目的とし、交通安全教室を開催しているところです。

2月2日（木）には麻生幼稚園において、県トラック協会鹿行支部、行方警察署、県交通安全教育講師の協力を得て、実施されました。園児たちは保護者と一緒に交通ルールや横断歩道の渡り方などを勉強しました。

また、トラックによる内輪差の学習では、実際に自転車が巻き込まれる実演をし、園児たちは自転車がつぶれていく姿に興味深く見ていました。

皆さんも交通ルールを守り、交通事故に遭わないように心がけましょう。



火災から文化財を守れ

中根八幡神社で文化財防火訓練

1月22日（日）、市指定文化財の中根八幡神社本殿（中根地内）において、文化財防火訓練が行われました。

毎年1月26日が文化財防火デーとして全国的に訓練を実施しており、今回は中根区、神社関係者、市生涯学習課、行方消防署、行方市消防団役員、同北浦支団第1分団が参加し、北浦こども園にもご協力をいただきました。

地元住民が火災発生の通報訓練、消火器を使っでの初期消火訓練、消防署員と消防団員が協力して、消火栓から火点までの中継訓練・一斉放水訓練を行いました。

参加者は、貴重な文化財を守ろうと真剣な面持ちで訓練に臨んでいました。

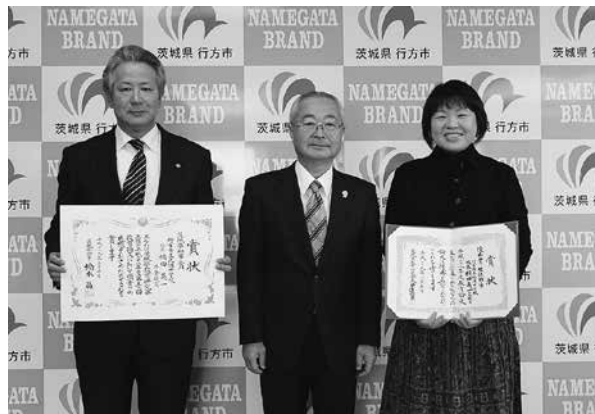
茨城県知事賞・茨城県教育研究会長賞受賞

平成28年度第51回教育論文

2月7日（火）、県民文化センターで開催された「茨城県教育振興大会」において、北浦中学校が平成28年度第51回教育論文茨城県知事賞・茨城県教育研究会長賞を受賞しました。

本賞は、同校が、不登校生徒を生まないために教職員・地域・保護者・各関係機関と連携・協働体制を構築し、「チーム学校」として取り組んだ実践とその功績に対して授与されたものです。

横田英一校長と研究主任の小沼優子先生から、正木邦夫教育長に受賞の報告がありました。



子ども会活動の促進と充実を

茨城県優良子ども会等表彰

茨城県優良子ども会等表彰式が1月28日（土）に茨城県庁で開催され、本市では3団体（者）に賞が贈られました。

この表彰は、県内で顕著な活動をしている子ども会および育成にあたった団体・個人を表彰することにより、子ども会活動の促進と充実を図るために行われています。

優良子ども会	内宿子ども会
優良子ども会育成会	行方市子ども会育成連絡協議会
優良子ども会指導・育成者	阿部幸一

（敬称略）

特産品相互取扱協定を締結

大阪府泉佐野市と

1月24日（火）、本市と大阪府泉佐野市は、お互いの特産品を相互に取り扱い、全国に共同で情報発信することを目的として「特産品相互取扱協定」を締結しました。

この協定により、ふるさと納税お礼品や特産品フェアなどのイベントのPR活動等において、両市の地場特産品を相互に取り扱うことが可能となり、両市の地場特産品の宣伝と販路拡大に大いに繋がることとなります。

都道府県の垣根を越えたこの協定を契機として、さらに両市の交流を深め、特産品はもとより、経済や観光の発展など、長期的展望に立った友好の促進が深まることが期待できます。



泉佐野市のある泉州地域はタオル発祥の地として知られ、吸水性に優れた「泉州タオル」が特産品として人気です。このたび、本市のふるさと納税の返礼品として、泉佐野市の特産タオルセットとワタリガニを使った「蒸しガニ」と「カニ飯」が加わりました。

「笑顔で住み続けたいまち、行方」の実現に向けて

総合戦略説明会を開催しました

本市では、12月14日（水）から、麻生・北浦・玉造の13地区の公民館および地区学習センター等において、「行方市総合戦略に関する説明会」を開催し、延べ800人を超える市民が参加されました。

説明会では、「10年後の行方市を考えよう。」をテーマに、市長自らの言葉で、「笑顔で住み続けたいまち、行方」の実現に向けた、3つの基本理念、5つの重点プロジェクトについて説明がありました。

説明後の意見交換では、参加者から今後の本市をさらに安心して暮らしやすい環境にするために、防災、雇用の確保、医療、子育てなどさまざまな分野において貴重な意見がありました。

今後も、本市のことを市民と一緒に考えていく機会を設けていきます。



交換後のマンホールふた



麻生庁舎および玉造庁舎に展示中の色つきふた

マンホールふたの絵柄がミコットに

ここでもなめりーミコットが活躍中！

現在、榎本地区の農業集落排水事業区域内にあるマンホールふたの更新工事を行っています。

現在のマンホールふたは約25年が経過しているものが多く、老朽したものはスリップ事故や不明水の原因にもなります。今後、基準に満たないふたを順次取り換えていきます。

マンホールふたは全国各地に存在しますが、地域独特のデザインを取り入れたふたは「ご当地マンホール」とも言われ、ふたを紹介するウェブサイトや、ふたを目当てに観光するお客さまも増えつつあります。

第 46 回水郷なめがた水辺の里写真コンクール入賞者

	作品名	氏名	市町村
茨城県知事賞	夕映え	當麻勝正	東京都日野市
行方市長賞	初冬の煌めき	内藤佳代	行方市
茨城県議会議長賞	元気いっぱい	野中章雄	栃木市
茨城県教育長賞	秋を満喫	中根英治	埼玉県久喜市
行方市議会議長賞	力比べ	池嶋 清	千葉県八街市
茨城県観光物産協会賞	古民家と思う	荻原俊明	栃木県宇都宮市
行方市教育長賞	なかよし	相澤幸男	つくば市
行方市商工会長賞	イルミネーション点灯式	永作善巳	行方市
行方市経済部長賞	湖畔に咲く	小林豊帆	水戸市
かすみがうら市観光協会賞	湖上の王	林 昭	牛久市
茨城県写真館協会賞	夕映え	小牧孝雄	行方市
入選	西蓮寺常行三昧会	山口勝己	常総市
	競技開始	小埜 馨	桜川市
	湖上の輝	中野重隆	日立市
	絆	深澤知子	行方市
	秋日和	古谷宣夫	つくば市
佳作	里山に響くオカリナの音色	根芝由美子	古河市
	白帆	廣岡 忍	埼玉県春日部市

■作品展示のお知らせ
コテラス 2 階ロビー

3 月 9 日 (木) ～ 3 月 20 日 (月)

北浦公民館 1 階ロビー

3 月 22 日 (水) ～ 3 月 28 日 (火)

2 月 11 日 (土) に表彰式が行われました。



第 11 回なめがた環境保全フォトコンテスト入賞者

【一般の部】

	作品名	氏名
環境保全行方市民会議議長賞	夕映えの絆	内藤佳代
行方市長賞	また明日	出沼広志
行方市議会議長賞	北浦朝景	大野 剛
審査委員長賞	美しい北浦	深澤知子
審査委員奨励賞	輝く中を走る	櫻井信夫
	西連寺	出沼まさ子
	湖畔のサイクリング	大輪 章
	陽光を受けて	小牧孝雄
	おこぼれ頂戴	溝口一郎
	まつり	関野 守
	クリスマス演奏会	永作善巳

2 月 11 日 (土) に表彰式が行われました。



【小学生の部】

	作品名	氏名	所属
行方市教育長賞	自然たくさん行方市！	乾 悠人	玉造小
アイデア賞	霞ヶ浦夕景	貝塚友香	

【中学生の部】

審査結果	作品名	氏名	所属
環境保全行方市民会議議長賞	光がさす、もみじの葉	小林朋花	北浦中
行方市教育長賞	映し出す	柏葉歩未	麻生中
アイデア賞	広い湖	千ヶ崎光翼	玉造中
	花	日下翔太	北浦中
	友達と花火	椎木美羽	麻生中

【キャッチコピー付き写真の部】

	作品名	氏名	所属
環境保全行方市民会議議長賞	青葉がかおる	柏葉歩未	麻生中
行方市教育長賞	水の色	森作聡美	玉造中
アイデア賞	無題	川井 玲	玉造中
	木	石崎聖流	北浦中
	ずっと友達	宮崎愛望	北浦中
	紅葉と友	斉藤 楓	北浦中

■全応募作品展示のお知らせ

麻生公民館ロビー

3 月 18 日 (土) ～ 3 月 28 日 (火) ※最終日は午前で終了

射初会

1月15日(日) 麻生運動場弓道場

■団体

【優勝】

中澤侯晴(玉造)・額賀陽平(麻生)・久保喜雄(麻生)

■射込

【優勝】 齊藤勝美(玉造) 【準優勝】 額賀陽平(麻生)

【第3位】 佐藤至学(玉造)

■射詰

【優勝】 佐藤至学(玉造)

■金の賞 久保喜雄(麻生)・柳町照夫(麻生)

スキー教室が開催されました

体育協会スキー部主催の「苗場スキー教室」が、1月13日(金)～15日(日)に開催されました。

初心者からレベルにあわせて指導者の熱心なアドバイスを受け、盛況の内に終了しました。



第1回関東小学生選抜・U-15 クラブハンドボール大会

1月21日(土)22日(日)、麻生運動場体育館、玉造中学校体育館、麻生小学校体育館を会場に、第1回関東小学生選抜ハンドボール大会および第1回U-15クラブハンドボール大会が開催されました。

関東各都県の選抜チームにより繰り広げられた第1回の大会は、男女とも茨城県の選抜チームが準優勝となりました。

行方市のハンドボールスポーツ少年団「麻生フェニックス Jr.」の選手も選抜チームの一員として出場しました。



行方市冬季バドミントン大会

1月15日(日) 北浦運動場体育館

■男子ダブルス 70

【優勝】 鹿内・関口組 【準優勝】 友部・平井組

【第3位】 熊野・庄司組 【第3位】 塙・西野組

■男子ダブルス 90

【優勝】 小島・遠田組 【準優勝】 西野・根本組

【第3位】 谷・北山組

■男子ダブルス 110

【優勝】 井上・荒井組 【準優勝】 長沼・林組

【第3位】 根本・森組

■女子ダブルス 70

【優勝】 中居・遠田組 【準優勝】 真家・清水組

■女子ダブルス 90

【優勝】 坂本・助川組 【準優勝】 瀬尾・山口組

【第3位】 重実・稲野辺組 【第3位】 笹本・安部組

■女子ダブルス 110

【優勝】 大池・山口組 【準優勝】 長沼・椎木組

第11回行方市近隣スポーツ少年団 バレーボール大会

1月21日(土) 北浦運動場体育館ほか3会場

【優勝】 大洋バレーボールスポーツ少年団

北浦杯卓球大会

1月28日(土) 麻生運動場体育館

■男子シングルス

【優勝】 大友 亮(潮来第二中学校)

【準優勝】 高柳 匠(北浦中学校)

【第3位】 大竹海斗(麻生中学校)

■女子シングルス

【優勝】 水貝莉子(牛堀中学校)

第11回行方市ジュニアソフトテニス大会

2月5日(日) 北浦運動場テニスコート

■高学年男子の部

【優勝】 長峰・宮内組(神栖)

■低学年男子の部

【優勝】 菅原・白川組(神栖)

■高学年女子の部

【優勝】 平山・萩谷組(神栖)

■低学年女子の部

【優勝】 関口・荒木田組(玉造)

【準優勝】 金澤・福井組(玉造・水戸)

■初心者の部

【優勝】 江波戸・梶原組(神栖)

ハンドボールの出前授業が行われました

茨城国体に向けた選手強化事業

2月6日(月)、玉造小学校において、6年生104人を対象にハンドボールの出前授業が行われました。

講師は、麻生高校ハンドボール部顧問の小沼先生。麻生高校ハンドボール部員も補助員として入りました。

児童たちは、高校生と一緒にパスやドリブルをしたり、混合チームでゲームを行ったりしました。ジャンプシュートを打てる児童もたくさんいて、ゲームの中で積極的にシュートを狙う姿が多く見られました。高校生の華麗なプレーを間近に見ることができて、子どもたちも驚いていました。最後には、身長2m近くもある高校生のゴールキーパーに対して、代表で数名がシュートを打ち、大変盛り上がりしました。



第2回行方杯高等学校バスケットボール大会

2月4日(土) 5日(日) 麻生運動場体育館ほか

■男子の部

【優勝】茨城県立波崎高等学校

■女子の部

【優勝】大成女子高等学校

【準優勝】茨城県立麻生高等学校

第11回行方市小学生ハンドボール大会

2月11日(土) 12日(日) 麻生運動場体育館ほか4会場

■男子の部

【優勝】土浦ハンドボールクラブ

■女子の部

【優勝】東久留米ハンドボールクラブ(東京都)

■ちびっ子の部

【優勝】HC市川(千葉県)

第33回玉造ロータリークラブ杯ミニバスケットボール大会

2月11日(土) 12日(日) 北浦運動場体育館ほか

【優勝】日の出スポーツ少年団ミニバスケット部

【準優勝】麻生ミニバスケットボールスポーツ少年団

【第3位】牛堀ミニバスケットボールスポーツ少年団

行方市スポーツ少年団を紹介します！ ★第11回★

玉造剣道スポーツ少年団

～ 剣道 ～



私たち「玉造剣道スポーツ少年団」は、6年生を中心に低学年までが、仲良く元気いっぱいに稽古に励んでいます。

素足で行う剣道は、冬場とても厳しい寒さの中で、忍耐力が鍛えられます。また、剣道は竹刀で打ち合う競技であるため、当然痛みを伴います。しかし、その痛みを通して相手を思いやる優しい心も身につくでしょう。

週1回の稽古ですが、皆で上達を目指して頑張っています。

◆活動日

日曜日 18:00～20:00 玉造B&G海洋センターアリーナ

◆問い合わせ

成嶋雄司 ☎090-2647-6777